

株式会社〇〇 御中

WORKS DRIVE

企業の、組織の、個人の協働をサポート! 簡単・セキュアなオンラインストレージ

株式会社ラピッドテレコム

はじめに

データの保存・共有で、お困りごとはありませんか?

社内外で安全かつ便利にファイル利用・情報共有したい

テレワークや業務効率化の推進に伴い、安心・安全に社内外でのファイル共有ができる環境整備が必要!



拠点間でのファイル共有 +他社ともセキュアにファイル共有したい



重要な業務データ紛失が心配

機器は新たに用意できますが、失った情報は基に戻せません!



NASやファイルサーバ管理の負担

社内で保有するNASやファイルサーバは維持管理が大変!

故障時の復旧作業やパッチ適用/点検/停電対応など

運用管理の負担が大きい

機器選定やデータ移行作業 調達費用確保の準備や決裁 老朽化等による 機器更改稼働とコスト負担

簡単・セキュアなオンラインストレージで上記お悩みの解決をサポートします!!

WORKS DRIVEの概要



4つの特徴

①クラウドであることを忘れる操作性

- オンプレミスと同じフォルダ構成(ドライブマウント)

②柔軟な権限管理が可能

- 任意のフォルダに対し任意の権限を付与するが可能
- -組織構造に合わせた権限管理

③国内事業者による強固なセキュリティ

- 保管される全てのデータを自動で暗号化し、 データの機密性を強力に保護
- 回線認証による「場所」に基づく認証機能

④様々なSaaSサービスとの連携により業務効率化

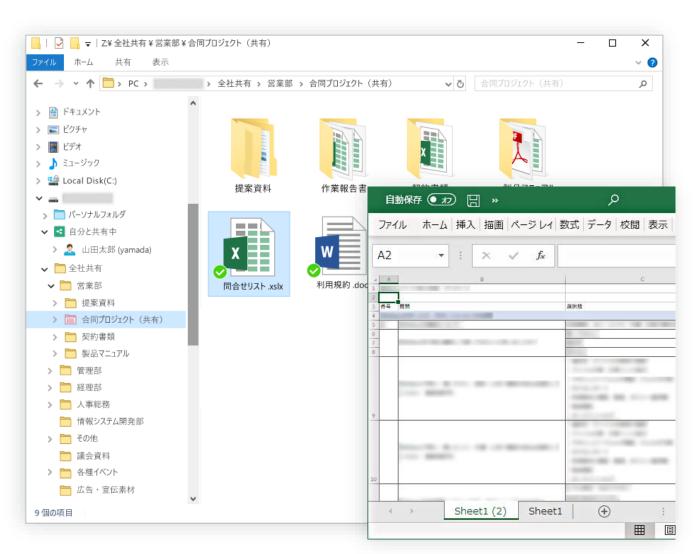
- Microsoft Teamsとのシームレスな連携により、 簡単にチャットでのファイル共有が可能
- ファイルを共有するだけでなく、SaaSサービスと 連携することで業務の生産性を向上

クラウドであることを忘れる操作性

✓ オンプレミスと同じフォルダ構成 (ドライブマウント)

✓ 社外ユーザーとのファイル共有も URLリンクやプロジェクトフォルダ にて可能

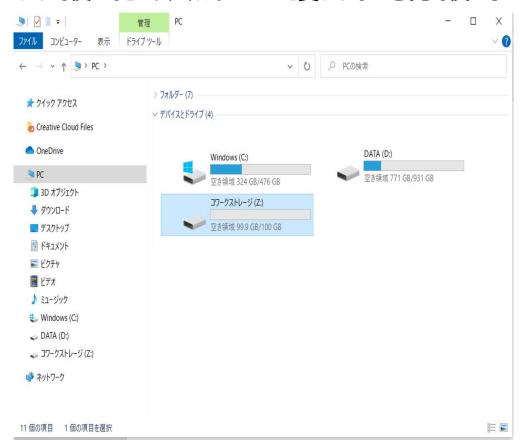
✓ わかりやすくてトレーニング不要 だから、利用が定着



(参考)二一ズに応じた二つのインタフェース

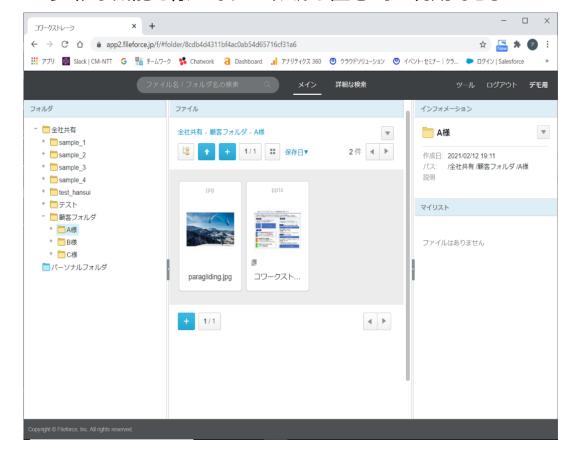
WORKS DRIVE

これまで使ってきたファイルサーバーと変わらない感覚で使える



WORKS DRIVE WebUI

多彩な機能を様々なデバイスから直感的に利用できる



(参考)社外関係者との情報共有

WindowsエクスプローラのWORKS DRIVEより URLリンクを送付



WORKS DRIVE WebUIでの プロジェクトフォルダによるフォルダ共有

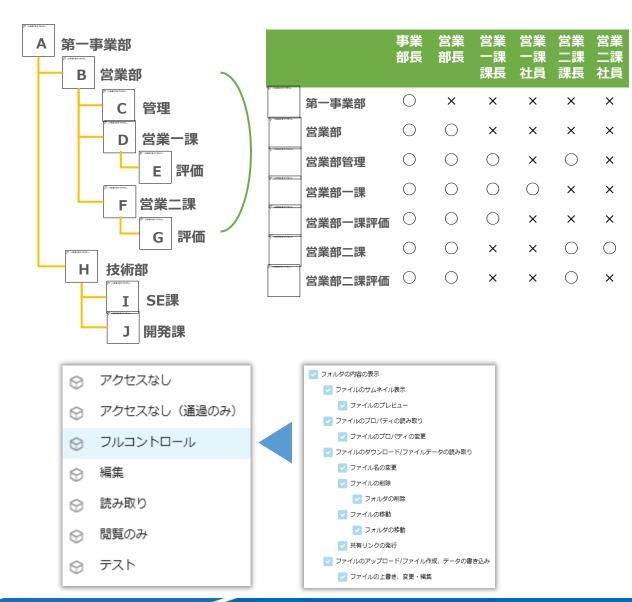


柔軟な権限管理が可能

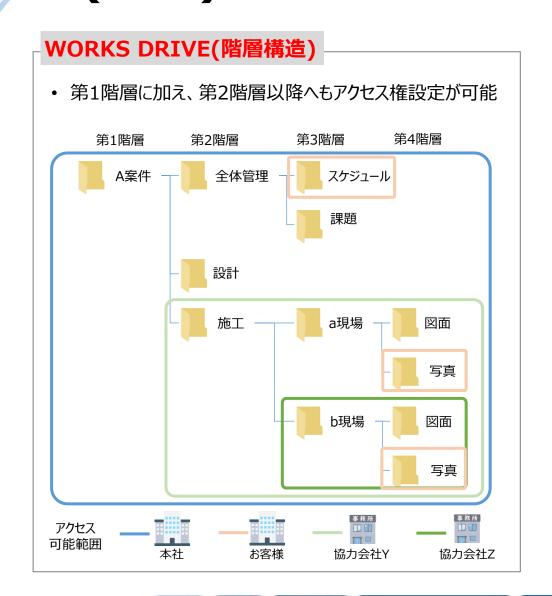
✓ 任意のフォルダに対し任意の 権限を付与するが可能

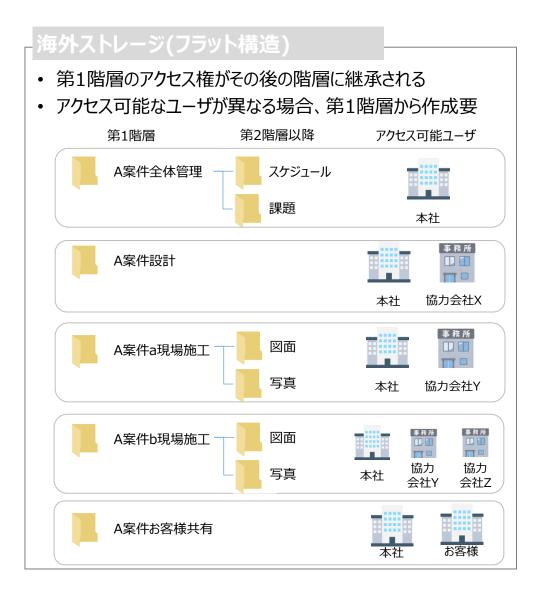
✔ 組織構造に合わせた権限管理

アクセス許可項目を自由に 組み合わせ可能



(参考)WORKS DRIVEのアクセス権設定

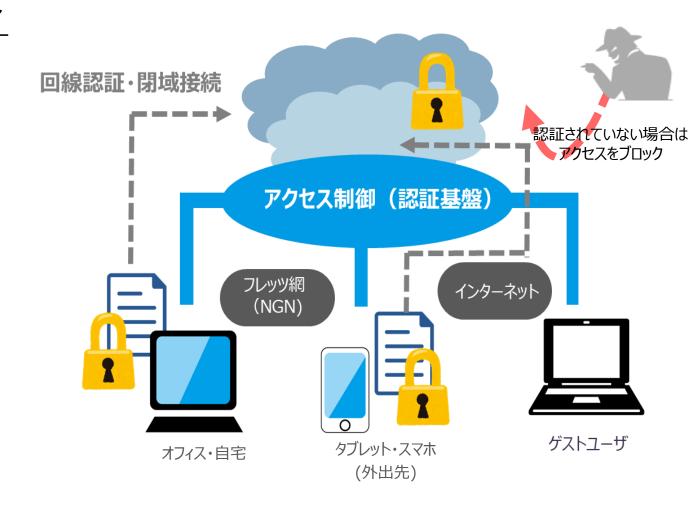




国内事業者による強固なセキュリティ

- ✓ 保管される全てのデータを自動で 暗号化し、データの機密性を強力に 保護
- ✓ 回線認証による「場所」に基づく 認証機能

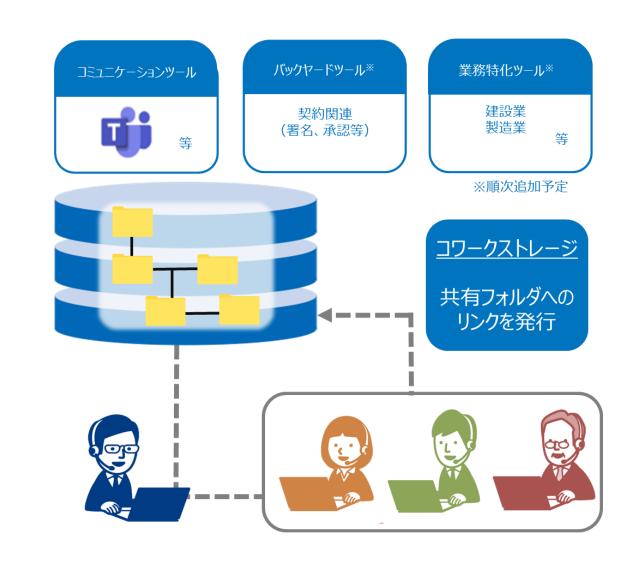
✓ データは全て国内保管(冗長体制)



様々なSaaSサービスとの連携により 業務効率化

- ✓ Microsoft Teamsとのシームレス な連携により、簡単にチャットで のファイル共有が可能
- ✓ シングルサインオンによりスムーズな接続が可能 (Facebook,Google認証)

✓ ファイルを共有するだけでなく、 SaaSサービスと連携することで 業務の生産性を向上



WORKS DRIVEの主な機能

<提供機能>

機能	内容	
認証	インターネットアクセス時の多要素認証	
	回線認証	
ユーザ管理	・管理コンソールからユーザ作成が可能 ・ユーザに管理者同等の権限「サブ管理者」権限を付与することが可能	
グループ管理	・管理コンソールからグループ作成が可能 ・グループごとの権限管理が可能	
ファイル操作	ブラウザでファイルのアップロード、ダウンロード、移動、コピー、削除のファイル操作が可能	
ファイルロック	指定期間ファイルをロックし、ファイル操作を不可とする機能(1時間から 8760時間の間で指定可能)	
フォルダ	「全社共有」「プロジェクトフォルダ(全社共有配下/パーソナルフォルダ配下)」「パーソナルフォルダ」の各フォルダを用途により使い分けることが可能	
権限設定	各フォルダに対し、利用できるユーザ、グループの設定が可能	
マイリストパネル	配置している階層が違うファイルをマイリストに配置することで、マイリストにある複数ファイル のファイル操作が可能	
ファイル検索	ファイル名やフォルダ名以外に、サイズや日にち指定など詳細検索可能	
ごみ箱	削除されたファイルは30日間ごみ箱内に移動され、戻すことが可能	
ファイル共有	社内組織、チーム内でのファイル共有が可能	
外部ファイル共有	外部へのファイル共有が可能	
外部メンバーとのファ イル共有	「プロジェクトフォルダ」を作成することで、外部メンバーへのファイル共有が可能となり、外部メンバーは「社外コラボレータ」として「プロジェクトフォルダ」内のファイル操作が可能	

機能	内容
バージョン管理	7日間まで保管可能。 最終更新から7日分の更新ファイルが保持され、7日経過後に消去される。
PCマウント	パソコンにUSBやハードディスクを接続した際にWindowsが認識して使えるようになるのと同じ様に、コワークストレージをお使いのWindows PCでデスクトップ感覚でうことが可能
データ転送	「データ転送ツール」の利用することで、ファイルサーバーやNASのデータを移行することが可能※「コワークストレージ Drive」を利用することで、ファイル/フォルダのドラッグアンドドロップでデータの移行が可能
クォータ設定	各フォルダやユーザごとに利用制限容量の設定が可能
SaaS連携	Teams URLリンク共有機能

ご提供料金について

【ご提供料金(月額)】

基本プラン: 利用人数および保存可能容量に応じたプランを設定

プラン	ID数	保存容量	提供料金[税込]
スタート	5 ID	100 GB	2,750円
スタンダード	10 ID	1 TB	6,600円
アドバンスト	30 ID	3 TB	23,100円
プロフェッショナル	50 ID	5 TB	39,600円

追加オプション: 基本プランに、ID・容量を追加する場合

オプション名	提供単位	提供料金[税込]
ID追加オプション	10 ID 毎	3,300円
容量追加オプション	1 TB 毎	5,500円

- ・ 無料キャンペーン期間は、ID 追加は最大 100 ID までです。
- ・ 無料キャンペーン期間は、容量追加は最大 10 TB までです。

【提供条件について】

- ・本サービスを利用するためにはインターネットに接続できる環境が必要です。
- ・ 全国(NTT 西日本エリア含む)でご契約、ご利用いただけます。
- ・ 月途中の申込・解約・変更は日割りにて料金を計算します。
- ・最低利用期間はありません。

無料トライアルについて

30日間無料 トライアルには 条件があります。 申し込み条件など詳しくは こちら!



【無料トライアル】

無料適用期間	30日間
対象料金	コワークストレージ スタートプラン月額利用料
対象プラン	・基本プランのスタートプラン:100 GB / 5 ID ※無料トライアル期間中は、追加オプションをご利用いただくことはできません。 ※無料トライアルには条件があります。詳細は、以下【トライアル注意事項】をご確認ください。

【トライアルの注意事項】

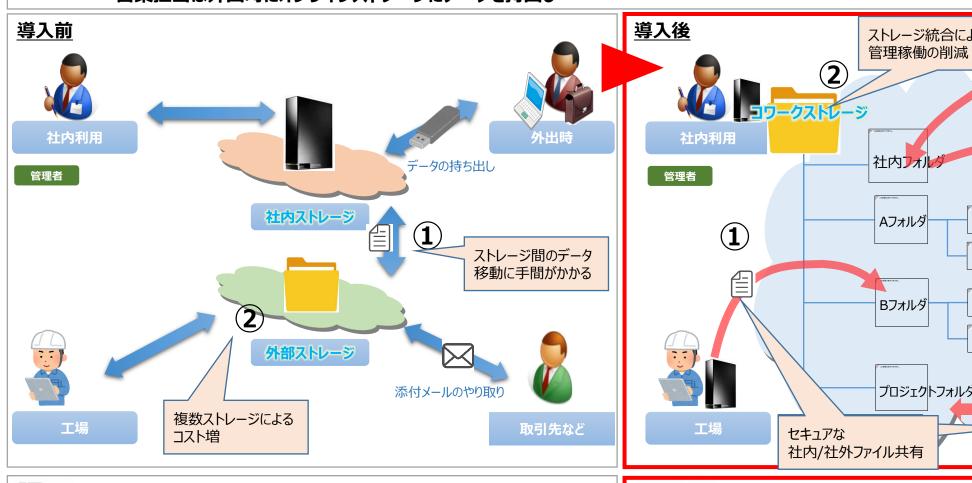
- 1 ご利用には、インターネット接続環境などが必要です。
- 2 同一の申し込み者が複数回にわたり無料トライアルを申し込むことはできません。
 ※他キャンペーン(3か月無料キャンペーン等)申し込み者も無料トライアルに申し込むことはできません。
- 3 無料トライアルが適用された期間において、申し込み者は以下の内容を実施することができません。
- ・利用方法等についての当社のサポートセンタへのお問い合わせ
- ・追加オプションの申し込み
- 4 無料トライアルの適用期間内に基本プランの本申し込みを行わない場合、本トライアルの提供開始の翌日から起算して30日後に本トライアルは終了します。
- 5(トライアル期間中に本申し込みを行わなかった場合において)無料トライアル終了の翌日から起算して15日以内に基本プランの本申し込みを行うことで、トライアル 時の各種設定情報や蓄積されたデータを引き継ぎ、基本プランを利用することができます。
- 6 上記5項の期間においても本申し込みを行わなかった場合は、無料トライアル終了の翌日から起算して45日後に各種設定や蓄積されたデータをすべて消去します。

活用事例 (パターン① セキュリティの一元管理)

目的:ストレージ統合によるセキュリティの一元管理、業務効率化を実現

利用シーン: NASは社内共有用、オンラインストレージは外部共有用として用途で使い分け

営業担当は外出時にオンラインストレージにデータを持出し



ストレージ統合によるコスト・ 顧客データ フォルダ 売上データ 専用URI フォルダ 通知メール 顧客データ フォルダ 売上データ **(1**) フォルダ プロジェクトフォルダ 取引先など ファイルの授受

課題

- ① ストレージ間のデータ移動にセキュリティリスクがある
- ② 複数ストレージ利用によるコスト増

解決策

- ① セキュアな社内/社外へのファイル共有
- ② ストレージ統合によるコスト・管理稼働の削減

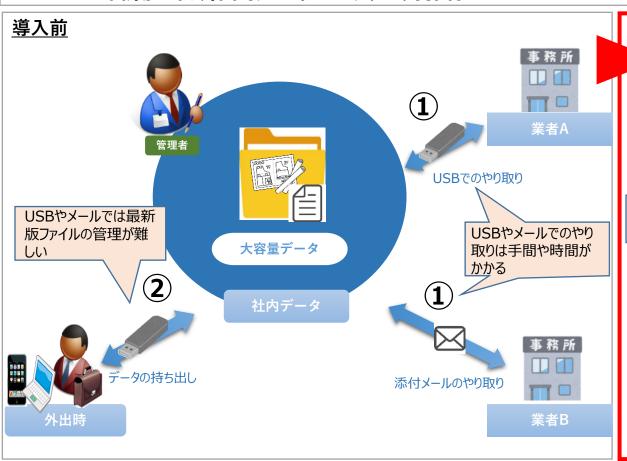
COPYRIGHT@NIPPON_FELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. ALL RIGHT reserved.

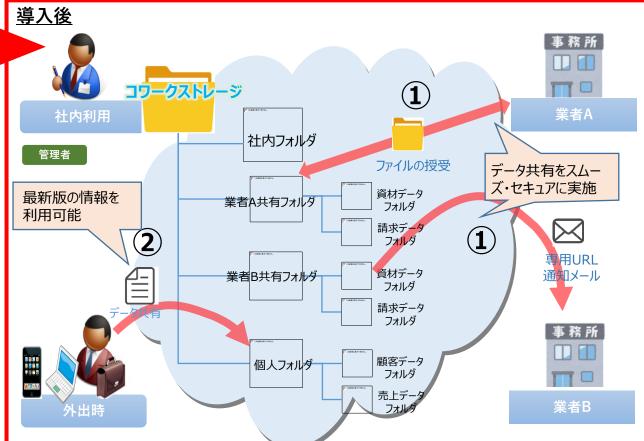
活用事例(パターン② DX推進)

目的:DX推進による業務効率化

利用シーン:大容量データ(図面、写真)を複数の業者間でやりとり(USB、メール等)

営業担当は外出時にPCやUSBにデータ持出し





課題

- ① USBやメールでのやり取りは手間や時間がかかる
- ② USBやメールでは最新版ファイルの管理が難しい

解決策

- ① データ共有をスムーズ・セキュアに実施
- ② 最新版の情報を利用可能

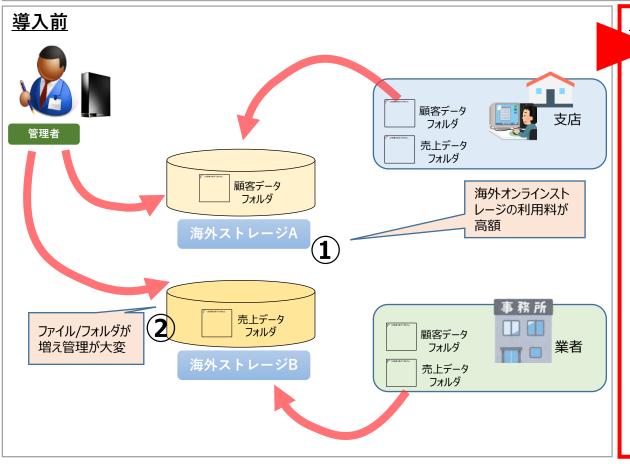
COPYRIGHT@NIPPON FEEEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. ALL RIGHT reserved.

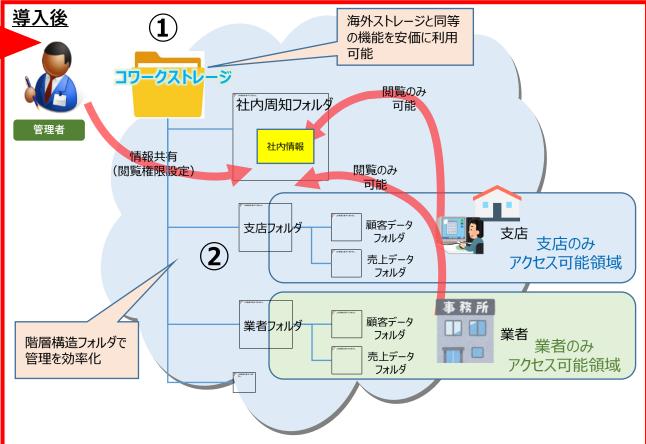
活用事例 (パターン③ コスト削減)

目的:ストレージ乗り換えによるコスト削減

利用シーン: 社内/社外向けともに海外製オンラインストレージ利用

ストレージの他にもSaaS利用





課題

- ① 海外オンラインストレージの利用料が高額
- ② ファイル/フォルダが増え管理が大変

解決策

- 1 海外ストレージと同等の機能を安価に利用可能
- ② 階層構造フォルダで管理を効率化

COPYRIGHT@NIPPON FELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION. ALL RIGHT reserved.